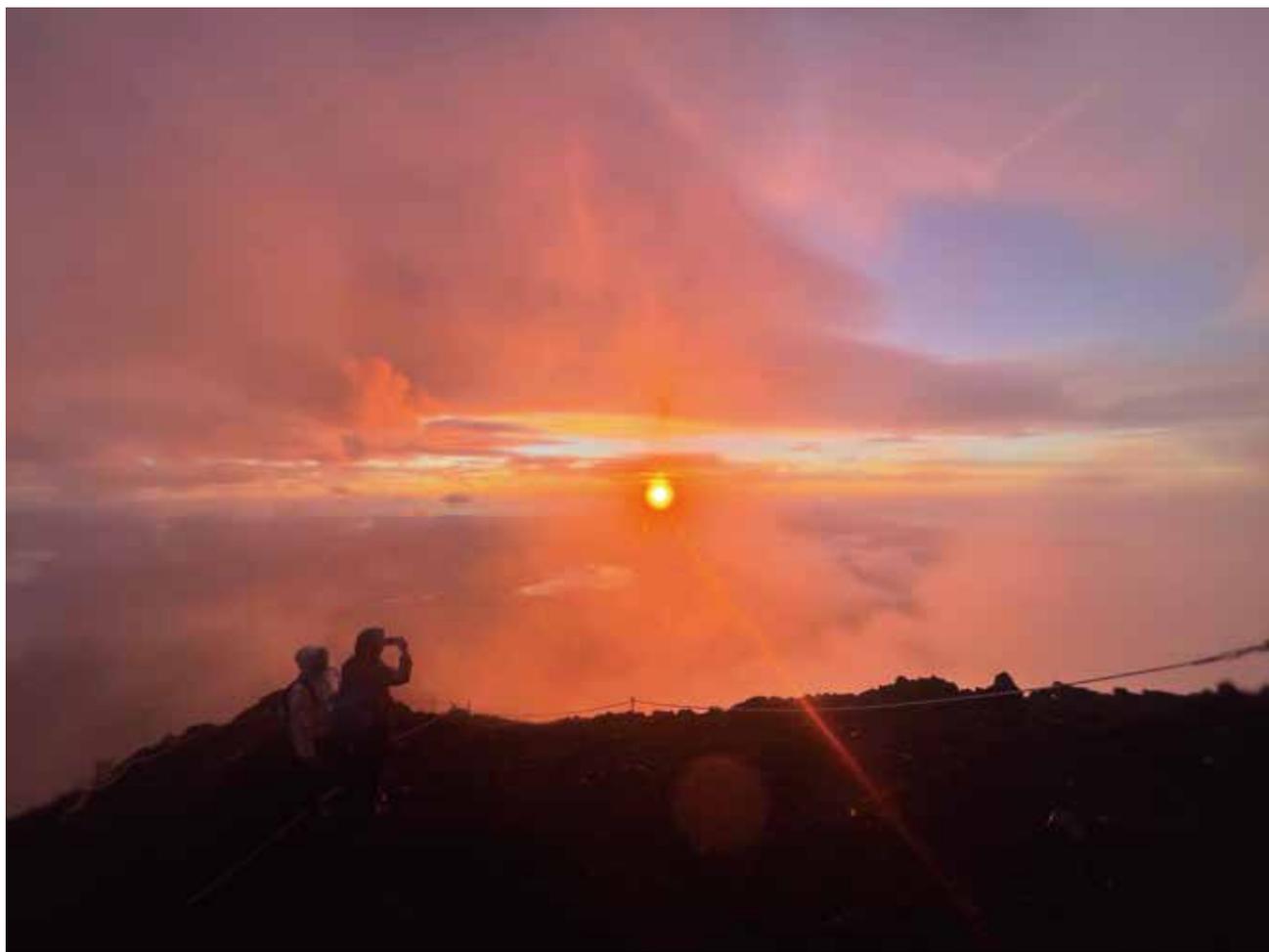


# 東山花大より



この夏、2年ぶりに富士登山が解禁となり、私たちも4つの登頂プログラムを実施でき、計120名の方々と共に登頂しました。今夏はコロナ禍が続く影響で、過去記憶にない程登山者が少なく（おそらく例年の3割程）、本当に静かな夏山でした。そして、そのひと気のなさゆえ夏富士本来の自然の厳しさとその中にある美しさを大いに感じることができました。

日本一の山富士山は、夏の登山者が大変多いため、誰でも登れる山と思われがちですが、その自然の厳しさも日本一と言えるかもしれません。駿河湾の程近くに屹立する4000m級の独立峰ゆえ、気象は厳しく、その変化も激しく、特に中腹域の森林限界より上部は遮るものがないため、ひと度雨となれば台風のような風雨となることが多く、また雨はなくとも前後左右から吹きつける突風、強風に翻弄されることもしばしばです。

この写真は8月21日午前5時、標高3530m付近を登山中に邂逅したご来光です。この日は時期としては気温が低く、山頂付近は常に薄い笠雲がかかり、強風と霧雨の中の登山。視界はなく、日の出時刻が近づいても暗く、しかも前後に人影はなく、まるで富士山に私たちだけがポツンというように思えてきます。そんな時、自然の大きさ、厳しさと共に、その中で自分がいかに小さな存在であるかをしみじみ感じさせてくれます。

この日、ご来光は半ば諦めていましたが、それまで空を覆っていた薄い雲がにわかにかき出し、思いがけずこのご来光に出会うことができました。下山後、参加者のお一人がこう言ってくれました。「あのご来光は一生忘れません」。

# 東山荘と私

医師 赤堀 碧

みどり

## こどもたちに繋げたい

旧知の友から突然メールが来た——「東山荘と私」というテーマで原稿を書いてくれないか。こんな忙しい時に！ナイーブな5歳、いたずら盛りの2歳、寝返りを習得したばかりの4ヶ月の乳飲み子と向き合うだけでへとへと、もちろん仕事もある、さらに資格試験まで迫ってる……無理無理！断りの連絡を入れた、つもりだった。ところが友曰く「今この時期、君にしか書けない！」のだそうで、ちよっと迷いが生じたが、勢いに押され引き受けてしまった。思いつくままに書いてみたい。

この夏、十数年ぶりに地元静岡に戻った機会に、長男次男は「さるボードBSS」デビューを果たした。最初はちよっと不安そうだったが、それもつかの間、お兄さんお姉さんに混じり何度も挑戦し、気が付けば二人とも満面の笑みで滑っていた。「ふじさんぽ」にも行くことができた。東山荘での体験は鮮烈なものだったようで、それ



「こども富士登山キャンプ」に大学生リーダーとして。

来、長男は目を輝かせて「また行こうね！」と言うようになった。次男はふじさんぽの動画が大のお気に入り、「ふじさん、みたい！いち、に、ふじさん！」と要求する笑。

東山荘と私、かれこれ28年もの付き合いになる、らしい。最初の数年分は記憶すらないが、話を聞くと、祖父母に連れられて春の野草の会に同行し、大好きな草花と戯れていたと。歩き疲れている3歳の私が「おばあちゃんを抱っこしませんからね！」と激励される姿は今でも語り草になっている。そう言われてみれば白鳥さん(当時はまだ坊主ではなかった!)の後ろをちよろちよろとついて富士山麓を歩き、草木花、鳥の名前を

教えてもらった記憶がある。

思い出してきた……それに「年末年始家族パーティー」。この年末年始といえ、遠方に住む従兄弟たちも(祖父母、従兄弟家族3〜4家族)みんなが東山荘に集まって過ごし、大晦日は焚き火を囲み、初日の出と紅色に染まる富士山を眺め、ロビーや食堂、大浴場で笑い合った。富士山をはじめ色んな場所に連れて行ってもらったし、東山荘の様々な自然にも遊んでもらった。正月らしく凧揚げ、餅つき、どんぶ焼きまで。一年に一度だけ訪れる、なんと贅沢な時間であったことか。

確か1999年、私が小学4年生になった頃、4歳の弟がだいぶ歩けるようになり、母はどういう経緯かは分からないが、とにかく一大決心した。「のんびり楽しく富士山登頂」に初参加したのだ。当時は現在のようない「こども自然キャンプ」はまだなかったのだ、東山荘が好き！富士山に登りたい！という私の想いをなんとか叶えたかったのではないかと思う。

はしやぎすぎて軽い高山病になったが、富士山から見下ろす美しい雲海、手が届きそうな星空、大迫力の大火口、すべてが一生忘れられない鮮烈な体験であった。この年を契機に、「のんびり楽しく富士山登頂」はMy恒例行事に加わった。

中学生になった頃、「こども



今夏BSSを親子で満喫。

自然キャンプ」にジュニアリーダーとして参加しないかというお誘いを受けた。(これはたまに高校生、大学生リーダーが急病で欠員して、もうほとんど顔馴染みになっていた私に声がかかったようだ)。

私にとって宝ものの時間のはじまり。少し年下の小学生の弟妹がたくさんできたみたいでとても楽しかった。(今の子どもは羨ましがれるかもしれないが)夜は枕投げとかシートでハンモック遊びとかもしていた。パピランコ先生も懐かしい。あのときはまだネイチャーセンターではなく6号館泊まりが通常、グループごとに部屋に入り、みんなでベットメイキングも楽しかった。また、こども自然キャンプは、それまで知っていた大人用プログラムとは全然違っていた。とにかくパワフルで遊び方は激しくて(砂走りは走るのはなく、転がるもの!)、どの瞬間も全身全霊で生きていることを実感した。だからなのか、見える景色も色濃かった。雨の森で泥まみれになった春、頭から滝の水を受けて笑い転げた夏、黄金のカラ松林の中を裸足で歩いた秋、ふわふわの新雪に練乳をかけて食べた冬、

どれも強烈なイメージとして私の心に残っている。自然って、仲間って、最高なんだ！すっかりはまってしまった私はその後、大学を卒業し就職するまで関わらせていただいた。

世界は今、非常に苦しい時にある。身近に迫る命の問題に飲み込まれそうになる。私自身、医療従事者としても厳しい現実と戦う毎日である。そんな時、ふとあの景色を、あの笑顔を思い出す。すると自然と心が落ち着いてくる。ああ今も支えられているのだ、と気づく。

自由気ままにいつでもなんでも楽しめるとは限らないこのご時世、だからこそ、こどもたちには心を解き放って過ごせる場所があればと願う。3児の母となった今、その思いはますます強くなる一方である。

それはやっぱり大自然の中なのだと思うし、東山荘なのだと思う、いや、そうであってほしい。コロナ禍で色々大変だと聞いていたが、さいわい東山荘は人と人、自然と人を繋ぐ場所として今も変わらない、そう強く感じた夏だった。

碧さんは現在医師として医療の最前線で活躍されています。「みどりちゃんリーダー」としてご存じの方も多いと思います。その姿に憧れ、医療の道を進むようになったこどもたちもいます。若い人・医師としての声を聴きたいと思いい、寝食の暇もない中原稿を執筆してくださいました。ありがとうございます。苦難にある東山荘としても励みになる言葉です。読んでのご感想等ありましたら東山荘までお寄せください。

# 富士山が見ている

Y M C A 東山荘所長  
森田 義彦

過去にY M C Aに通ってる子どもたちに仕事に関しての講演会をシリーズで行いました。



秋を迎える東山荘と富士山(11月に6号館屋上より撮影)

## 予約係より秋冬のすすめ

昨年引き続き新型コロナウィルスの影響で春から夏にかけてご予約いただいていたお客様の延期や中止が多く、今までに例のない予約状況となりました。昨年、今年とコロナ禍でご利用いただけなかったお客様には来年こそは！とご予約をいただいております。例年、団体利用は比較的少な

様々な職業に就かれている方を話し手として、その仕事についてお話いただく企画でした。保育士、医師、航空機乗務員等様々な方たちにご協力いただきました。そのうちのお一人に外洋航路の一等航海士の方がいらっしゃいました。既に退職されてしまいましたがとても興味深いお話しをしてくださりました。パナマやスエズ運河の航行、正に星が降るような満天の星空の話など、冒険心をくすぐりました。

一人の子どもが「航海中は何が楽しみでしたか」と質問しました。食事や寄港地での休日かと思いましたが「2ヶ月、3ヶ

い秋冬ですが、延期等により思いがけず初めてこの季節に利用されたお客様からは「こんなに紅葉が綺麗だったんだ」「富士山が初めてすっきり見られた」「静かな東山荘を広々使えた」という嬉しいお声も。新たな魅力に気付き、**合宿や修養会、自然体験活動等**を秋冬へ移すお客様もいらっしやいます。**修学旅行や卒業旅行**も承っておりますのでお気軽にご相談くだ

月寄港しないで来る日も来る日も海しか見ない。そんな時、自分の会社の僚船とすれ違うことがあります。太平洋の真ん中で。こちらは日本に帰り、あちらはこれから南米に向かう時。逆もあります。何時間も前からそわそわし、船が見えたら甲板に出て大声で叫び、大きく手を振りました。互いの無事を祈って船が見えなくなるまで」。

今、そんな話を思い出しています。Y M C A 東山荘には全国各地から募金が寄せられています。利用者が例年の7分の1、8分の1という経済的に厳しい状況の中、「東山荘は大丈夫か？」と思いを寄せてくださる方がいらっしやいます。はなれていてもつながっている。一人ひとりにお礼状を送りながらその言葉を思い出しています。多くの方の思いに感謝し、Y M C A 東山荘職員一人ひとりの思いをつなげてこの荒波を乗り越えようとしています。

さい。ネイチャープログラムは富士山ハイイクも含めて年間を通してご提供可能です。団体様の予約は1年前からご希望をお受けしています。一生の思い出に残る活動をここY M C A 東山荘でいかがでしょうか。(芹澤、遠藤)



↑QRコードから「今こそ、子どもたちに自然体験活動を」の動画をご覧ください。どうぞご参照ください。

## 季節の一品

## Seasonal Recipes



### きのこのリゾット

きのこは好みの物をお好きなだけ。  
秋の味覚を楽しみましょう!!



食堂店長・料理長  
長田 尚弥

#### 材料(4人前)

- 冷ご飯 ..... 500g
- 椎茸 ..... 4枚
- しめじ ..... 200g
- マッシュルーム ..... 6個
- にんにく ..... 1片
- 赤唐辛子 ..... 1個
- オリーブ油 ..... 60cc
- 粉チーズ ..... 80g
- バター ..... 40g
- 水 ..... 300cc
- 塩・胡椒 ..... 適量
- 浅月 ..... 適量

- ① ご飯はさっと水洗いしてザルにあげて置く。
- ② きのこは石附を取って食べやすい大きさに切る。
- ③ 鍋にオリーブ油と叩いたにんにくを入れて弱火で温め、香りが出てきたら唐辛子を入れて辛みを移し①のきのこを入れて炒め、軽く塩・胡椒する。
- ④ ③に水切りをしたご飯と水を入れて中火で煮る。
- ⑤ 沸騰したら弱火にして水分をとばす様に煮る。
- ⑥ トロツとしたら塩・胡椒・バター・粉チーズで味を調える。
- ⑦ 器に盛り、浅月を散らす。

## 森のレストラン

～10月オープン日～

毎週 土曜日&日曜日(但し30日(日)は休み)

本館1階 東山荘食堂

11:30~14:00 (LO 13:30)

◎メニューはホームページでご覧いただけます。  
◎テイクアウトも承っています。東山荘までお気軽にお問合せ・ご注文ください。

\* オープン日は変更になる場合があります。  
\* 17日(日)はハロウィンランチのため別メニュー、別料金です。  
\* 11月以降の予定は随時HPやSNS等で発信します。

## ハロウィンランチ開催!

10月17日(日)



ハロウィンにちなんだ美味しい料理をご用意。  
さらにクラフトルームも同日オープンします。  
秋の一日を東山荘で楽しみませんか。

【ハロウィンランチ料金】

大人 1,100円・小学生 800円・幼児 600円

# 夏のプログラムご報告

## ネイチャー プログラム

### ◎チャレンジキャンプ第3弾

東山荘から富士山頂往復60kmの旅

7月27日(火)〜31日(土) 4泊5日

このチャレンジキャンプでは、東山荘から自転車と徒歩で富士山頂を往復するという、大きな冒険に挑戦。小学2年生から高校1年生までのこどもたちとリーダー合わせて21名の仲間が、累積標高差6765m、総距離60kmの道のりを5日間かけて踏破・走破しました。東山荘では休む間もなく特製ウォータースライダー「さるボードBSS（ブルーシートスライダー）」（通称BSS）に熱中、底知れないこどもたちのパワーに圧倒されました。下山中



「チャレンジキャンプ」4日目、深夜2時20分に本七合目山小屋を出発。4時50分、雲間から昇るご来光を仰ぎ、朝日を浴びながら標高3550m付近を登る一行。

足を痛めた子も弱音を吐かず最後まで完走し「みんながとにかく優しかったです。本当にこのメンバーでキャンプができて良かった」と喜んでいました。

### ◎こども富士登山キャンプ

8月10日(火)〜13日(金) 3泊4日

2年ぶりの開催となったこのキャンプには準備を重ねた総勢74名（小学1年生から高校3年生&リーダー）の仲間が集まりました。恐らく今季の団体富士登山では最大規模でしたが、一人一人が感染症対策に十分注意し無事にキャンプを開催・終了することができました。富士登山初挑戦の子も多い中、大きい子やリーダーの献身的なサポートもあり、全員が登頂とおはちめぐりを達成。途中高山病等に苦しんだり、山頂は雲の中、時おり強風に飛ばされそうになったりする厳しい場面もありました。しかし、それを乗り越えたこどもたちはひと回りもふた回りも遅く成長したように思えます。早くも「また来年も登りたい！」という声がちらほら聞かれます。

### ◎のんびり楽しく富士山登頂

8月19日(木)〜22日(日) 3泊4日

今回で26回目を迎えた長寿プ



標高3145mの山室に2泊する。これによりゆとりのある富士登山になる。また、みんな雲上の非日常生活が大好き。

ログラムは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴うキャンセルの波により一時は開催が危ぶまれましたが、いつも以上に感染症対策に気を付け、こちらも無事に開催・終了することができました。11名という大家族気分で登山を楽しみ、ご来光も見ることができました。また、今回も和代先生による山小屋ピラティスが好評でした。東山荘では全員が満行やBSSを満喫。

### ◎さるボードBSSオープンデー

昨年に引き続き、今年も8月に計6日間、BSSの一般開放を行いました。延べ256名の方々がご来荘くださいました。東山荘中に賑やかな歓声が響き渡りました。ありがとうございました。（阪田）



ゴールのプールにドボン!

## 青空ピラティス

思わず深呼吸をしたくなるような空の下、7月、8月の「青空ピラティス」を開催しました。夏でも日陰はほどよい気温で、時折吹く風が心地よかったです。先生の優しい声掛けに皆さんリラックスしながら体を動かされていました。（遠藤）



杉山和代先生による「青空ピラティス」は東山荘芝生で毎月開催しています。(雨天時は室内)

## クラフトルーム

毎年恒例の「夏休みクラフトルーム」。7月25日〜8月22日までの期間と追加開催となった二日間を合わせ、延べ334名の方にお越しいただきました。大変ありがたいことに複数回ご



素敵な作品の出来上がり! 10月17日(日)もクラフトルーム臨時オープンの予定です。

利用いただいた方も多く、来場回数最多の方はなんと6回もお越しくださいました。期間中、静岡県にまん延防止等重点措置が適用されたり、悪天候の日が続いたりしたこともありましたが、皆様のお支えにより最終日まで無事に開催することができました。  
一番の人気メニューは、今年から新たに加えたメニューの「サンキャッチャー」でした。カーテンレールに吊るすなどして窓際に飾って楽しむインテリアです。太陽の光を浴びると、虹色の光の粒が部屋の中に広がります。  
全14種類のメニューで開催した今年度。東山荘フェイェイスブックにて、期間中遊びに来てくださった皆様の写真を沢山紹介させていただきます。どうぞご覧になってください。  
現在、来年の夏に向けて計画中です。さらにパワーアップしたクラフトルームで、また皆様の笑顔に出会おうのが今から楽しみです。（小林）

# 秋以降のプログラムご案内

ネイチャー

プログラム

【参加者募集中】

◎秋のこどもチャリンコキャンプ

10月9日(土)〜10日(日)1泊2日

参加費・20,000円

対象・小中高生

今秋のテーマは「唯念上人の足跡を辿る自転車の旅」。江戸時代、奥の沢で50年間修行を積みながら近郷近在を巡り、土地の人々から厚い信仰を得ていた唯念上人の足跡を辿り、今は忘れ去られつつあるふるさとの歴史・風景を訪ねます。変速機付き自転車を乗りこなせることが参加条件です。



【予告(内容は予定)】

◎秋のファミリーデイキャンプ

10月17日(日)・日帰り

対象・どなたでも(ご家族大歓迎)

ちようど見頃を迎える「紅葉のふじさんぽ」に出かけます。秋の森林浴で心も体もすっきりリフレッシュ。様々な自然遊びや発見も待っています。

◎ファミリーワークデイキャンプ

11月14日(日)・日帰り

対象・どなたでも(ご家族大歓迎)

新割りやシイタケの手入れの他、今や貴重なコナラやクヌギのドングリを拾い、将来のために苗木を育てたいと思います。お昼は東山荘ランチ。

◎満月と焚火の集い

12月19日(日)・日帰り

対象・どなたでも(ご家族大歓迎)

寒い季節ほど冴え冴えと輝く夜空を楽しむことができます。みんなで焚火を囲み、温かい飲み物・食べ物を頂きながら楽しいひと時を過ごしませんか。

## 青空ピラティス

次回は10月16日(土)10時〜11時です。参加費は1,200円。ご家族友人知人お誘い合わせの上奮ってご参加ください。参加お申込み受付中です。



↑プログラムは緊急増発的に開催されることもあります。募集開始や最新情報はSNSで発信しますので、どうぞご確認ください。

## 第7回YMCA東山荘チャリティーゴルフ大会

富士山を正面に仰ぎながら、気持ちの良い秋空の下、ゴルフを楽しみませんか。このチャリティーゴルフによる収益は東山荘の環境改善のために活用させていただきます。

- ◎日程：2021年11月2日(火)
- ◎場所：富士カントリークラブ
- ◎定員：32名(4名×8組)
- ◎参加費：19,000円

参加お申込み受付中です。  
YMCA 東山荘までご連絡ください。



## お得な秋冬情報

## ウィンタープラン

2021年11月1日(月)  
～2022年3月31日(木)



\*詳細は東山荘ホームページをご覧ください。  
\*年末年始期間は除きます。

個人、学生、仲良しグループから企業団体まで、どなたでも東山荘を満喫できるお得な「ウィンタープラン」をご用意。格安プランからワンランク上のお食事が楽しめるプランまで、多彩なプランがございます。この機会にどうぞご利用ください。

## 第56回 年末年始家族パーティー

2021年12月30日(木)～2022年1月2日(日)・3泊4日

新年は東山荘で迎えましょう。期間中は、東山荘でしか体験できない“とっておき”プログラムの数々や、年末年始ならではの催しが朝から晩まで盛りだくさん(参加自由)。年越しディナーやおせち料理なども楽しみの一つです。文字通り「家族」のような和気あいあいとした雰囲気の中で、のんびりと素敵な年末年始をお過ごしいただけます。遠方への里帰りが難しい方も大歓迎。部分参加可。現在参加お申込み受付中です。ご案内・申込書がございますので、お気軽にお問い合わせください。



# 「ナラ枯れ」について 今年も深刻な被害が発生

昨年の夏頃から富士山南東麓一帯で流行中の木の伝染病「ナラ枯れ」は、今年も依然として広域で猛威をふるっています。

東山荘も7月下旬、梅雨明けと同時に荘内のコナラ等が次から次へと枯れてゆき、その数およそ40本に及びます（左のマップをご参照ください）。

既に今年2月から5月にかけて60本近い危険木を伐採しましたが、この秋から冬にかけて再び伐採しなければなりません。放置すると腐食が進み、倒木や落枝の危険が大きくなるばかりか、伐採のために近寄ることす

ら難しくなるからです。

9月30日を期限に「ナラ枯れ募金」（第二期）として120万円を目標金額にご寄付をお願いしていました。9月10日時点で約116万円ご寄付いただきました。皆さまの温かいご支援に心より感謝申し上げます。

昨年末から今年4月までの第一期と合わせて、募金総額は約356万円になりました。

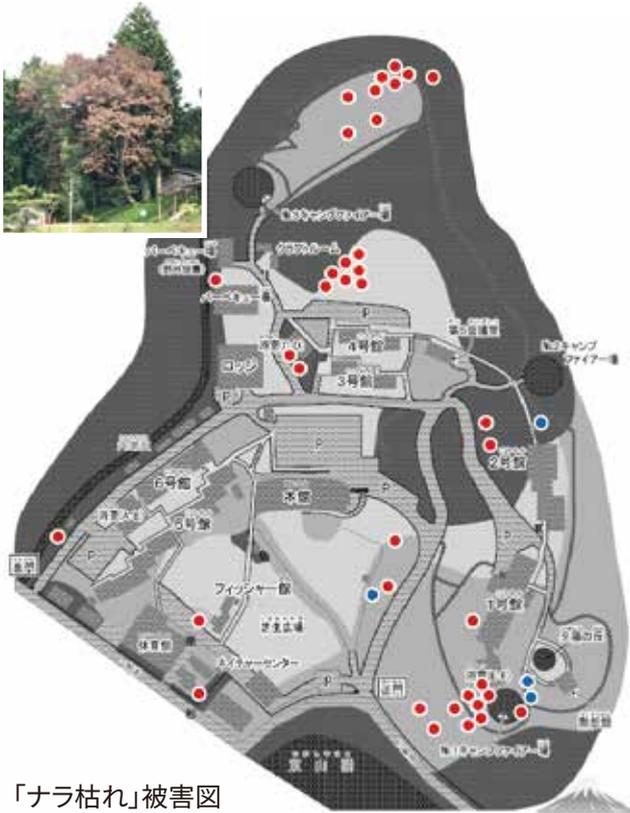
前回の伐採にかかった費用はおよそ360万円でしたが、御殿場市からの補助金や東山荘の自己資金も用いたため、現時点で約50万円の募金残高がありま

す。しかし、この秋から冬に予定している伐採には約220万円かかるの見込まれます。

## ナラ枯れ募金継続のお願い

そのため、引き続き「ナラ枯れ募金」（第二期）を来年度末まで期限を延長してお願いさせていただきます。新たな目標金額は150万円です。募金は将来的には「東山荘未来の森づくり基金」（仮称）として発展的に継続活用する予定です。

既に主催キャンプなどを通して伐採木を使い薪割りやシイタケ作り、また、伐採地の植樹や下草刈りなどを行っています。「ナラ枯れ」を東山荘の森林再生のひとつの好機と捉え、今後とも未来の森づくりを地域や東山荘ご利用者の方々と共に進めていければと考えています。



「ナラ枯れ」被害図  
(9月10日時点)

この夏以降発生した東山荘の「ナラ枯れ」被害図。赤印は枯死木（今後伐採予定）。青印は異常木（場合により伐採）。写真はロッジ近くのコナラ2本（8月8日撮影）。梅雨明けと同時に急速に葉が赤茶色に萎れた。



5月に開催されたキャンプでは、伐採した木を使い、シイタケの菌打ち作業に子どもたちと挑戦した。

## ナラ枯れ募金(第二期) (9月10日時点)

# 1,159,402円

ご協力ありがとうございました。

引き続きご協力お願い申し上げます。

## 目標金額:新たに150万円

## 期限:2023年3月31日

### 【募金先】

◎郵便振替:00800-6-66931

◎銀行振込:スルガ銀行 御殿場駅支店 普通 2407972  
日本YMCA同盟東山荘

◎東山荘フロントでも直接お支払いできます。

## YMCA東山荘友の会募金 (9月10日時点)

# 114件 1,010,500円

この厳しい状況下でも、ナラ枯れ募金と共に多数の方からご協力いただきました。感謝をもってご報告いたします。

募金は、新型コロナウイルスの影響により自然体験活動の機会が減った子どもたちやそのご家族のリフレッシュプログラムのために活用させていただいています（写真は7月開催したファミリーデイキャンプ）。引き続きご協力をお願い申し上げます。詳細はYMCA 東山荘ホームページや右のQRコードからご覧ください。



### 【寄付御礼】

## ヨガマット10枚

Amazon「みんなで応援」プログラムを通してご寄付いただきました。ありがとうございました。



Amazon「みんなで応援」プログラムでは、趣旨にご賛同いただける方にAmazon「ほしいものリスト」を通してご寄付をお願いしています。右のQRコードから東山荘の「ほしいものリストを」ご覧いただけます。



【編集後記】東山荘では金木犀の香りが秋の到来を告げています。と同時にあともうすぐ年末年始家族パーティーだという気が早くもしてきます。皆さまにお会いできるのが楽しみです。「東山荘だより」についてご意見がございましたら遠慮なくお寄せください。(Y.S.)

お問い合わせ・お申込み・資料の請求はこちらまで  
**YMCA東山荘**

〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052

TEL 0550-83-1133 FAX 0550-83-1138

E-mail: tozanso@japanymca.org

ホームページ www.ymcajapan.org/tozanso